

“民泊”ビジネスチャンスを活かせ！

名古屋会場

～安心・安全な「日本版民泊」事業の可能性を探る～

4月から規制が緩和され、より参入しやすい合法民泊がスタート

訪日外国人の急増などを背景に、今後更なる拡大が期待されている民泊。取り組む事業者も増えていますが、近隣トラブルをはじめ様々な問題が表面化してきたなか、国も「規制」と「推進」の両輪の強化により「日本版民泊」を打ち出そうとしています。合法的な民泊を運営するには、国家戦略特区を除いて旅館業法の許可を取るのが原則。この4月からは、旅館業法の政令改正により、「簡易宿所営業」の免許を取得しやすくなりました。

今回のセミナーでは法規制の最新情報をもとに、16年度中に政府が出すであろう方向性を読みながら、安心・安全な「日本版民泊」事業の可能性を解説します。

日 時 平成28年 7月7日(木) 13:20～16:40 (受付13:00～)

会 場 名古屋ダイヤビルディング (223会議室) 2号館2階 名古屋市中村区名駅三丁目16番22号

受講料 (1名 税込) ① 19,000円 ② 宅建協会会員は 13,000円

[セミナー内容] ※都合により講義内容等の一部変更になることがあります。予めご了承ください。

【第1部】13:20～15:10 (質疑応答10分含む)

合法民泊推進の第一人者が語る「正しい民泊の作り方と物件活用法」

○講師: 上山康博氏 (株)百戦錬磨 代表取締役社長

- ・民泊の流れ、実態 ・現状の法規制 ・特区民泊を始めての状況
- ・今後予想される国の動向 ・民泊事業の可能性 ・合法的な民泊の作り方
- ・空き家の民泊としての活用メリット、デメリット

【第2部】15:20～16:00

「投資用不動産会社からみた“民泊”ビジネスの可能性」

○講師: 巻口成憲氏 リーウェイズ(株)代表取締役CEO

- ・収益面からみた民泊活用成功例、失敗例
- ・周辺サービス事業のすすめ

【第3部】16:00～16:40

「シェアハウスを活用したホームステイ型民泊の全国展開へ」

○講師: 山本久雄氏 (一社)日本シェアハウス協会 会長

- ・我国初の民泊対応型シェアハウスの事例紹介
- ・観光市場は外国人より、日本人観光客や出張客による国内需要も増加中
- ・官民が取り組む地方移住事業を応援する「短期お試し移住」にも挑戦